



第45号

2013年3月10日

発行兼集編 宗教委員会
発行所・和泉短期大学神奈川県相模原市中央区青葉2-2-1
TEL 042 (754) 1133 (代表)
FAX 042 (753) 2087
URL http://www.izumi-c.ac.jp

主イエス様は一つの譬え話をされていました。旅行中の友人が、夜、突然、訪ねてきました。しかし、夜、訪ねて来た旅人に与えるパンがなかなかたというのです。その当時、旅人をもてなすことは、大切な習慣でした。したがって、この人は困つて、急いで、近くに住む友人のところに行つて、「パンを三つ貸してください。旅行中の友人が私のところに立ち寄つたのです」が、何も出すものがないのです」と頼みました。すると、「面倒をかけないでください。もう戸を閉めましたし、子供たちは私の側で寝ています。起きて、あなたに何かをあげるわけにはいきません」と断りました。しかし、「言つておくが、その人は、友人だからということでは起きて何かを与えることがなくとも、何度も、熱心に、執拗に頼めば、起きて来て、必要なものは何でも与えるであろう」と話されました。

ここで、主イエス様は、祈りと

は父なる神様に執拗に求め願うことは父なる神様に執拗に求め願うことだと言われるのです。



聖靈という親心 ルカによる福音書第11章1—13節

理事長 深町 正信

（イテサロニケ五章十八）
感謝しなさい
『どんなん』ことにも
感 謝 し な さ い

チャプレン・学長
伊藤 忠彦

私たち、神への感謝、神の御名を褒め称える祈りが正しい祈りであると教えられています。しかし、その祈りの中で、様々な願いを祈ることは実は大切なことであるのです。何故ならば、神に願わなければ、自分は自分の人生をやつていけないということを意味するからです。神は、そのような私たちに聖靈をも与えてくださるのです。カトリック教会の或る神父様は、聖靈という言葉を時々、親心と言い換えて説明をしています。親と子の関係を考えるとき、一番大切なことは何かと言えば、それは何よりも愛情であります。神の子とされている私たちに一番必要なもの、それは父なる神様の愛であります。これさえれば、私たちもお金がなくても、地位がなくても、究極的には大丈夫だということです。したがつて、祈るときに、私たちも心をこめて「父よ」と祈ります。この父なる神様の親心に支えられて、私たちも主イエスが教えてくださる祈りを祈ります。そのとき、聖靈という親心が、私達の魂に潤いを与えて、人を愛する力、人を救す力を与えてくれます。祈つて、働く、これこそが和泉短期大学の

人間教育の核心であります。

私たち、感謝の言葉を言うことが少くなりました。
ある小学校で、給食費を出しているのに、何故「いただきます」と言わせるのかと、保護者からの声があつたとの記事を目にして、なるほどと思いました。代価が支払われているのに感謝の言葉は不要だということなのです。

感謝「gratitude」は「grace」好意・恵みと語源を同じくする言葉です。人は好意によって為された行為に接してこそ、心からの謝意を感じ、それを表すのです。



伊藤 忠彦

聖書にイエス・キリストの恵み、好意「Grace」に沿し、その謝意を、生き方を変えることで表したザアカイという人の話があります。ザアカイは同胞ユダヤ人を裏切り、ローマ帝国の徴税人だった男です。当然ですが、同胞から毛嫌いされ、お金持ちでしたが、天涯孤独でした。このザアカイに声をかけ、その家の客となられたというのです。キリストに心寄せていた群衆は、どんなにがっかりしたことか。その晩、ザアカイが、こう言つたのです。「主よ、わたしは財産の半分を貧しい人々に施します。また、だれから何かだまし取つていたら、それを四倍にして返します」と。キリストの恵み、無償の愛が、ザアカイの心に大きな謝意を、また、感謝を持つて生きる生活をもたらしたのです。

月日		タイトル	説教・獎勵者(敬称略)
4/9	イースター礼拝	「空しさを越えて」	須田 拓
4/16	チャペルアワー	「関係の中こそ」	坂根彰音
4/23	創立感謝礼拝	「神に生かされ、生きる」	深町正信
5/7	チャペルアワー	「何事にも時がある」	伊藤忠彦
5/14	チャペルアワー	「おでてをあわせて めをじて」	山本美貴子
5/21	チャペルアワー	「では、私の隣人は、誰ですか」「善いサマリ亞人の醫」から	木村治男
5/28	ベンテコスティ礼拝	「安心に満たされた」	辻川 篤
6/4	チャペルアワー	「きょうこそ よろこびを かさねながら」	長山篤子
6/11	チャペルアワー	「待ち続ける神」	中西理恵
6/18	チャペルアワー	「人を支えることによるために」	鈴木敏彦
6/25	チャペルアワー	「たゞ全てを失つても」	須田 拓
7/2	チャペルアワー	「愛はいつもまだ残る」	大三島義孝
7/9	チャペルアワー	「見えないけれど、大切なもの」	櫻井奈津子
7/16	チャペルアワー	「弱さを誇る」	横川剛毅
7/23	前期終了感謝礼拝	「隣人の弱さを担う」「ババグ・アップの精神!」	伊藤忠彦
10/8	チャペルアワー	「隣人を自分のように愛しなさい」	伊藤忠彦
10/15	チャペルアワー	「わたしはどうの木、あなたたちはその枝である」	片山知子
10/22	チャペルアワー	「あなたの心にサービスの灯を」	井狩芳子
11/5	召天者記念礼拝	「多くの証人に開まれて」	伊藤忠彦
11/12	チャペルアワー	「自分の弱さを知る」	武石宣子
11/19	チャペルアワー	「天地の創造」	佐藤守男
11/26	クリスマスツリー 点火祭	「大切な人を大切にするクリスマス」	横川剛毅
12/3	アドベント礼拝	「小さいもの友であるイエスマ」	福永典子
12/10	アドベント礼拝	「導かれて」「あなたもマリア」	長山篤子
12/17	クリスマス礼拝	「あなたもマリア」	鈴木宏子
1/7	チャペルアワー	「としの人にへ」	松浦浩樹
1/21	チャペルアワー	「あなたはどこに立っているのか」	横山 望
1/28	後期終了感謝礼拝	「どんな事も感謝しなさい」	伊藤忠彦
3/14	卒業・修了感謝礼拝	「愛と奉仕の精神に生きる」	深町正信

+ チャペルアワー報告 +

●宗教部長 横川 剛毅

今年度のチャペルアワーをお捧げするなかで、新しく二つのことに取り組みました。一つ目は牧師先生ではない学外の方にチャペルアワーのお話を依頼したことです。この方々は、現場で働かれている保育者、神学校で学ぶ学生、キリスト教会のスタッフです。学生の皆さんにとって、より身近な存在からのメッセージが心に届けられたものと思います。二つ目はチャペルアワーシートです。毎回の記録(聖書箇所、メッセージンジャー、お話タイトル、要点や心に残った言葉)を見える形で残し、積み上げていこうという目的があります。先生方のお話と、ともに礼拝をお捧げした記録が、キヤリアファイルと心に刻まれ、いつまでも残されることを願っています。

心からのメッセージを届けてくださいました皆様、そして司会、奏楽のご奉仕をしてくださった教職員の皆様、千葉仁先生のご指導のもと特別礼拝で清らかな演奏をしてくださいましたハンドベルの皆さん、ペル委員の皆さん、そして、準備、調整、臨機応変なご対応によって、貫してお支え下さった庶務ユ

付けの役割を交代で担当したチャ

横浜観光も思い出深かったです。

豊かにお捧げできました。主であ

る神様が、お一人お一人とともに

今年、ハンドベルで集まつたメ

ンバーは、皆仲良く、思い出深い出来事も沢山ありました。特に印

象に残っている事は、千葉先生の

演奏会や時間外練習、点火祭や

ハッピー等の礼拝以外のイベント

です。

千葉先生の横浜での演奏会で

は、技術の高さや格好の良さに圧

倒され、憧れを持ちました。又、

ム練習をしたり、休憩時間に楽し

2012年度を振り返って

●二年 加賀谷 沙織

ハンドベルで心に残つた事

2012年度 チャペルアワー等献金の報告

(収入)	
チャペルアワー献金	152,662円
クリスマス献金	65,671円
いずみ祭時募金	1,667円
(支出)	
キリスト教保育連盟強化献金	10,000円
CFJスポンサーシッププログラム	96,000円
(福)カナンの園 他23件	114,000円

感謝して報告申し上げます。

おられ、確かに導きくださいました。心より深く感謝いたします。いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝の歩みのなかで思い返され、抛り所とされていくことを祈ります。

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。」(テサロニケの信徒への手紙一章16節)という年度聖句が、和泉で学んだ皆さんの日々の歩みのなかで思い返され、抛り所とされていくことを祈ります。

い話をしたりと皆が納得いくまで練習しました。この様な万全な体制をとった事もあり、本番発表の日は、余裕を持って演奏でき、ハンドベルを楽しめました。

他にも色々と思い出深い事はあるのですが、どの思い出も私にとっては楽しくてかけがえの無いものです。

い話をしたりと皆が納得いくまで練習しました。この様な万全な体制をとった事もあり、本番発表の日は、余裕を持って演奏でき、ハンドベルを楽しめました。

として、ペープサートを通して、より深く聖書を学ぶことができた感がありました。

学生聖歌隊

●二年 大國 はるか

私は、今回のクリスマスツリー

点火祭では司会をやらせていただきました。大勢の前でマイクを使いました。また学校の行事に参加させて頂いています。特に印象に残っている行事は、はつぱいクリスマスコンサートです。クリスマスコンサートの発表の為に、夏休みから準備をしました。はつぱい

この点火祭を通して大勢の前で話す難しさ、みんなでツリー点火をした時の一体感を感じることができます。普段関わりのない方との会話をしました。普段関わりのない方とも「ツリー綺麗ですね」と会話をしました。

私は、本当に楽しかったです。山本美貴子先生、皆と歌つたからこそ、讃美歌を歌う楽しさに気づくことができました。

チャペル委員

●二年 佐藤 芽依

私は、今回のクリスマスツリー

点火祭では司会をやらせていただきました。大勢の前でマイクを使いました。また学校の行事に参加させて頂いています。特に印象に残っている行事は、はつぱいクリスマスコンサートです。クリスマスコンサートの発表の為に、夏休みから準備をしました。はつぱい

この点火祭を通して大勢の前で話す難しさ、みんなでツリー点火をした時の一体感を感じることができます。普段関わりのない方とも「ツリー綺麗ですね」と会話をしました。

私は、本当に楽しかったです。山本美貴子先生、皆と歌つたからこそ、讃美歌を歌う楽しさに気づくことができました。



2012年11月26日
クリスマスツリー点火祭の様子

●2012年度学生活動表

	学年	人数	合計	活動時間・場所
ハンドベル (選択科目)	1年	2	8	毎週金曜日の 4時間 200教室
	2年	6		
学生聖歌隊	1年	9	19	毎週水曜日の 昼休み 宗教センター
	2年	10		
I C F	1年	6	9	毎週火曜日の 昼休み 宗教センター
	2年	3		
チャペル 委員	1年	22	47	毎週月曜日 10時40分 クラークホール
	2年	23		
	専攻科	2		

私は、技術の高さや格好の良さに圧倒され、憧れを持ちました。又、ム練習をしたり、休憩時間に楽しめたんです。そういった方々にも、聖書の内容をわかりやすく伝えられた良いと思い、ICF全員で話し合い、協力して進めて行きました。

撮影なども楽しそうでした。今年

来れなかつた和泉の学生も来年は

是非参加してほしいと思います。

今日は雨ということで室内で行

いましたが、昨年と同じくらい人

が来てくださいり、点火祭後の写真

撮影なども楽ししそうでした。今年

来れなかつた和泉の学生も来年は

是非参加してほしいと思います。

今日は雨ということで室内で行

いましたが、昨年と同じくらい人

が来てくださいり、点火祭後の写真

撮影なども楽ししそうでした。今年

来れなかつた和泉の学生も来年は

是非参加してほしいと思います。